



# ★ ★ みなでのらんけ!! ★ ★

なかよしグループ 阿佐東線「天の川」列車



## 海陽町議会だより

6月定例会

発行 徳島県海陽町議会 TEL (0884) 73-4164  
編集 広報編集特別委員会 E-mail gikai@town.kaiyo.lg.jp

Vol. **33** (2014.8)

おもな内容

議員紹介 .....	2P
議会構成決まる .....	4P
所信表明 .....	10P
一般質問 .....	11P
委員長報告 .....	15P

# 自己紹介・抱負

議長 西山 幹男



5月20日開催の臨時会において、議員各位のご支援を得て、海陽町議会議長の要職に就くことになりました。誠に光栄であるとともに、その責任の重さを痛感しております。

合併後9年目がスタートしました。5月に前田新町長を迎え、少子高齢化など大きな課題の中、「このまちに住んで、ほんとうによかった」と思えるまちづくりを、推進していくことが議会の使命であると思っております。今後とも町民のみなさまのご指導、ご協力をお願い申し上げます。

副議長 小山 慎



この度、副議長の要職に就かせていただくことになりました。責任の重さを痛感し、身の引き締まる思いがいたします。

「ふるさとを守るため」が私の思いです。この町で暮らす皆様が、安心・安全に、そして笑顔で語り合えるよう、思いやりとスピード感を持って、誠実に取り組んでまいります。責任あるこの4年間をしっかりと努めさせていただきますので、今後ともご指導、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

能田 益弘



『明るく元気な町づくり』を基本に、

■一次産業、商工業の活性化

■教育の充実・特色づくり

■福祉制度の充実・防災を主とした議会活動に、最善の努力をいたします。

橋本 朗



家族10人、4世代で暮らしています。今まで

町政とは無縁の私でしたが、皆様の「ご意見を反映し、将来も安心して暮らせる町づくりを目指して、全力で取り組む覚悟で頑張っています。

今後ともご指導、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

長尾 正大



私は水墨画家です。中国の芸大に6年留学し水墨画を学ぶ。語学は中国語。漢詩を作詩。裏千家茶道上級(助講師)。空手道3段。毎朝の太極拳。阿波おどりで締め太鼓担当。本を読むのが好きで、最近ウクレレをはじめ「足るを知る」を旨とし、昭和の暮らしを実践中。私の出来る事を活かし、将来に希望の持てる町づくりを考えていきます。

原 ひろみ



愛する海陽町のため、町民の皆様が安全安心な暮らしができるよう、どこまでも「一人ひとりを大切に」を胸に、小さな声に耳を傾け、女性の視点と行動力で政策実現に向け、全力で取り組んでまいります。

今後とも、ご支援、ご協力よろしくお願いいたします。

# 海陽町議会議員

長岡 秀一郎



新たな議会活動に向け「初心忘るべからず」の原点に立ち返り、4年間住民の負託に応えていきたいと思っております。本町も幾多の問題が山積しているが、議会のチェック機能としての役割を果たすとともに、問題解決に向け政策提案を行い、執行機関との協力のもと「住みよい町海陽」を目指し、微力ながら取り組んでまいります。

戸田 眞理子



平成7年、旧宍喰で女性町議第1号となり現在に至っております。温かい福祉と住みよい環境は、未来の子どもたちの故郷づくり。時代の波に負けずに共に支え合い、住民参画でキラリと輝く海陽町をと、政策提言を目指して今度も努力を続けてまいります。

三浦 茂貴



「育ってきたこの町を大切にしたい。」みんなが町の将来に不安を持っていると思います。この町で生まれ、育ててもらった恩返しとして、今度私は私たちが町の未来を切り開いていく。町にとってどうか、町民にとってどうかを基本に、議員活動をしていきます。

白濱 輝二



私は町民のために頑張ります。老人から子どもまで、やさしく住みよい町づくりを、農林水産、商工業の地場産業の活性化を目指し、力の限り尽くします。皆様のご指導、ご協力をお願い申し上げます。

池下 嘉郎



私は遠隔地に住まいし、議員の中で一番高齢であります。議員の幸せのため頑張りますので、皆様方のご指導、ご協力をお願い申し上げます。遠隔地に住まいする各地域の高齢者の通院、買い物など、日常生活での交通手段が非常に厳しいのが現状であります。改善されるよう要望してまいります。

島崎 勝弘



町民の声を町政へ、そして海陽町に活気と町民の皆様が安心して暮らせる町づくりを目指して努力してまいります。今後とも、ご支援の程、よろしく申し上げます。

高畠 武夫



私は1級建築士です。家(町)は安心安全で快適が必須条件です。基礎に高齢者の伝統文化の「経験値」、骨組みに地域おこしに積極的な若者の「人間力」、デザインに地域独自の「資源力」との調和(設計)し、生き心地の良い海陽町になるよう頑張つてまいります。

見吉 政貴



抱負：住民から負託された事について迅速に対応し、住民の皆様が安全で安心して暮らせる町づくり、福祉の向上に努力し、4年間悔いの残らない議会活動を行つていく。

議

員

紹

介

# 議会構成決まる

## 総務産業建設常任委員会

出納課、総務課、管財課、企画課、防災課、税務課、産業観光課、建設課、上下水道課、選挙管理委員会、監査委員、農業委員会及び固定資産評価審査委員会に関する事項並びに他の常任委員会に属さない事項。

○委員長  
○副委員長

### 常任委員会

議員定数減（16人から14人）により、総務常任委員会・文教厚生常任委員会・産業建設常任委員会の3常任委員会が、総務産業建設常任委員会・文教厚生常任委員会の2委員会となった。



高島 武夫

能田 益弘

長岡 秀一郎

白濱 輝二

○戸田真理子

○橋本 朗

島崎 勝弘

## 文教厚生常任委員会

住民人権環境課、保健福祉課、教育委員会及び海南病院に関する事項。



小山 慎

西山 幹男

見吉 政貴

池下 嘉郎

○三浦 茂貴

○長尾 正大

原 ひろみ

### 議会運営委員会

○見吉 政貴  
○池下 嘉郎

小山 慎  
戸田真理子  
三浦 茂貴



### 議長と副議長の役割

議長と副議長は、議員の互選で決まります。

議長は、町議会の代表者として、議会の秩序を保ち、会議を円滑に進めたり、議会に関する事務の処理等を行います。また町議会の代表として、いろいろな会議や町の行事などに出席します。

副議長は、議長が事故などで欠けたときに、議長の職務を行います。



### 常任委員会の役割

本町議会では、現在「総務産業建設」「文教厚生」の2つの常任委員会を設置しています。町の業務をそれぞれの所管で担当し、専門的に効率よく審査を行います。議員は、1つの常任委員会に所属し、任期は2年です。

議長の選任は投票の結果、つぎのとおり決定した。

出席議員 14名

7票

議長 西山 幹男

見吉 政貴

7票

副議長の選任は指名推選で決定した。

副議長 小山 慎

## 議会のイベント

4月1日から6月30日まで

### 5月

20日 第3回臨時会

20日 議会全員協議会

27日・28日・29日 第39回議長・副議長研修会

並びに国土交通省・国会議員への要望活

動(東京都)

### 6月

9日 議会全員協議会・議会運営委員会

16日 第2回定例会(1日目)

16日 議会運営委員会

16日 文教厚生常任委員会

17日 総務産業建設常任委員会

19日 第2回定例会(2日目)

23日 議会広報編集特別委員会

25日 県町村議会女性議員懇談会

27日 海部郡議長会総会

## 第2回定例会

### 議案の審議

平成26年第2回定例会は、6月16日開会、町長より次の7議案が提出され審議の結果、原案どおり可決され、19日閉会した。

### 承認関係

繰越明許費に係る繰越計算書の報告について  
建設改良費繰越に係る繰越計算書の報告について

### 契約関係

平成26年度塵芥車両購入契約について  
契約金額 1088万円  
契約相手方 谷崎自動車整備工場代表者 谷崎 長一

### 条例関係

町営残土処理場の設置及び管理に関する条例

### 予算関係

平成26年度一般会計補正予算(第1号) 6億3542万円↑  
平成26年度国民健康保険特別会計補正予算(第1号) 132万円↑

注釈 ↑ 増額 ↓ 減額

### 人事関係

教育委員会委員の任命について  
住所 吉野字岡山 氏名 岡田 啓

選挙管理委員会委員、補充員の選挙  
住所 日比原字日比原 氏名 長谷 貞重

住所 小川字小川 氏名 宮本 順史  
住所 浅川字川ヨリ西 氏名 井上 昭子

住所 鞆浦字東町 氏名 多田 裕子

### 補充員

第1補充員 住所 日比原字馳場 氏名 森 貢

第2補充員 住所 榑川字北 氏名 榑田 恵子

第3補充員 住所 四方原字大道東 氏名 谷崎 淑文

第4補充員 住所 大里字浜崎 氏名 濱川 正春

議会推薦農業委員会委員  
住所 平井字平井 氏名 池下 嘉郎

## 第3回臨時会

平成26年第3回海陽町議会臨時会は、5月20日開会、次の議案が提出され、審議の結果原案どおり可決された。(議長・副議長選挙 各常任委員会委員は別掲)

### 条例関係

議会委員会条例の一部を改正する条例  
議員定数減(16人から14人)による、総務常任委員会・文教厚生常任委員会・産業建設常任委員会の3常任委員会を、総務産業建設常任委員会・文教厚生常任委員会の2委員会とする条例

### 承認関係

専決処分の承認を求めることについて

平成25年度一般会計補正予算(第6号) 224万円↑  
平成25年度一般会計補正予算(第7号) 3億8319万円↑  
平成25年度国民健康保険特別会計補正予算(第5号) 1億3105万円↓  
平成25年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号) 209万円↓  
平成25年度介護保険特別会計補正予算(第4号) 252万円↓  
平成25年度浅川公共下水道事業特別会計補正予算(第1号) 150万円↓

平成25年度海部公共下水道事業特別会計補正予算(第3号) 1226万円↓  
平成25年度六喰公共下水道事業特別会計補正予算(第2号) 243万円↓  
平成25年度神野農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号) 49万円↓  
平成25年度川西農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号) 152万円↓  
平成25年度漁業集落排水事業特別会計補正予算(第1号) 75万円↓  
平成25年度川西簡易水道事業特別会計補正予算(第1号) 40万円↓  
平成25年度海部簡易水道事業特別会計補正予算(第3号) 990万円↓  
平成25年度鉄道経営安定基金特別会計補正予算(第1号) 1899万円↓

### 契約関係

平成25年度浅川橋上部補強工事変更請負契約について  
既決請負契約額 7539万円  
増額請負契約額 215万円  
計 7754万円

契約の相手方 ショーボンド建設(株) 高松営業所長 谷岡大樹

工期 議決のあった日の翌日から平成26年10月31日

### 条例関係

税条例等の一部を改正する条例  
軽自動車の税額の改正  
国民健康保険税条例の一部を改正する条例  
国民健康保険税の限度額等の改正

### 人事関係

教育委員の任命  
住所 吉田字西沢 氏名 西本 公明  
副町長の選任  
住所 吉田字出口 氏名 歌 邦夫

監査委員の選任  
代表監査委員  
住所 富田字奥ノ谷 氏名 北谷 貞史

・議会選出監査委員  
住所 六喰浦字松原 氏名 長岡 秀一郎

# 人事案件に同意

## 副町長選任



歌 邦夫 副町長

副町長に歌 邦夫氏が選任されました。任期は4年です。

(第3回臨時会)

このたび、第3回臨時会におきまして、議会のご同意をいただき、副町長の職を拝命いたしました。

海陽町にとって重要な時期に重職に就かせていただきますことは誠に光栄なことでございますが、あらためてその職責の重さに身が引き締まる思いでございます。

未来に希望が持てる海陽町の町づくりを実現するため、前田町長の補佐役として、地震・津波対策、1次産業の振興、少子高齢化対策、高規格道路の早期実現、また、住民の福祉の増進を図ることを基本に、微力ながら様々な地域課題に取り組んでまいりたいと考えております。

つきましては、町民各位の厳しいご指導と、あたたかいご支援を賜りますことをお願い申し上げます。私のご挨拶とさせていただきます。

## 監査委員の選任



北谷 貞史 氏

前任者辞職により、北谷貞史氏を選任することに同意しました。任期は4年です。

(第3回臨時会)

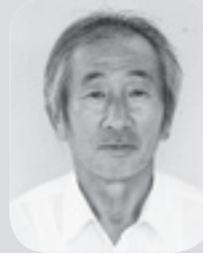


長岡 秀一郎 氏

議会選出の監査委員として、長岡 秀一郎氏を選任することに同意しました。任期は議員の任期満了日です。

(第3回臨時会)

## 教育委員の任命



西本 公明 氏

任期満了にともない西本 公明氏を任命することに同意しました。任期は4年です。議会後開催の教育委員会において教育委員長に選任されました。

(第3回臨時会)



岡田 啓 氏

任期満了にともない岡田 啓氏を任命することに同意しました。任期は4年です。議会後開催の教育委員会において教育長に選任されました。

(第2回定例会)

## 農業委員の指名



池下 嘉郎 氏

議会推薦の農業委員として池下嘉郎議員を指名しました。

(第2回定例会)

## 6月補正予算後の歳入歳出予算

歳入	6月補正	補正後	構成比率
町税	0	6億4,102万6千円	9.6
地方譲与税	0	6,200万円	0.9
利子割交付金	0	160万円	0.0
配当割交付金	0	340万円	0.1
株式等譲渡所得割交付金	0	250万円	0.0
地方消費税交付金	0	8,680万円	1.3
自動車取得税交付金	0	530万円	0.1
地方特例交付金	0	130万円	0.0
地方交付税	0	38億2,546万5千円	57.3
交通安全対策特別交付金	0	130万円	0.0
分担金・負担金	98万6千円	9,965万8千円	1.5
使用料・手数料	300万円	5,578万3千円	0.8
国庫支出金	9,096万7千円	4億4,497万7千円	6.7
県支出金	3,409万円	4億2,029万円	6.3
財産収入	431万円	4,867万4千円	0.7
寄附金	0	0	0.0
繰入金	3,546万4千円	6,767万4千円	1.0
繰越金	8,731万1千円	9,731万1千円	1.5
諸収入	1,650万円	8,727万円	1.3
町債	3億6,280万円	7億2,910万円	10.9
合計	6億3,542万8千円	66億8,142万8千円	100.0

歳出	6月補正	補正後	構成比率
議会費	0	7,542万2千円	1.1
総務費	7,204万9千円	8億687万4千円	12.1
民生費	63万5千円	17億2,562万4千円	25.8
衛生費	80万4千円	6億8,603万6千円	10.3
農林水産業費	4,864万2千円	3億9,124万円	5.9
商工費	664万8千円	1億1,715万円	1.8
土木費	2億198万2千円	6億6,483万5千円	9.9
消防費	4,297万2千円	4億3,515万8千円	6.5
教育費	2億5,206万4千円	7億6,899万1千円	11.5
災害復旧費	0	1,523万1千円	0.2
公債費	963万2千円	9億7,754万3千円	14.6
諸支出金	0	444万5千円	0.1
予備費	0	1,287万9千円	0.2
合計	6億3,542万8千円	66億8,142万8千円	100.0

# 第7回 海部川風流マラソン

## 開催決定

### 2973万円

**日** 本最大マラソンサイト「ランネット」

の評価  
で今年  
2月に  
行われ  
た大会  
が6月

現在で97・3点と高得点で、第1回目から6回の開催で常に高い評価を受け、マラソンランナーにとっても、全国的に知名度の高いマラソン大会となっています。



毎年全国高評価の応援



参加選手に感動を与えた併走しての応援

# 海南庁舎非常用

## 自家発電整備に

### 2400万円

**海** 南庁舎屋内の消火栓ポンプの自家発電設備が35年を経て更新します。それ

れにともない災害等で停電時、海南庁舎での災害対策業務の電力をまかなえるように、容量を拡大して発電設備を設置します。



自家発電装置改修 (海南庁舎)

# 消防車両購入

## 1600万円

2台分

**購**

入後23年が経過し、老朽化が目立ち始めています。今後の消防団活動に支障をきたさないため、新しい車両に入れ替えます。



消防自動車

# ゴミ収集車購入

## 1088万円

**現**

在の車両は平成12年製で、耐用年数(4年)がかなり過ぎており、故障が多く、作業能率が低下しているなどの要因から、操作が簡単で、故障が少ない新しい車両を購入します。



塵芥車 (ゴミ収集車)

# 海部公民館の耐震診断に 788万円

**昭** 和49年に建設された海部公民館、耐震基準は旧来のもので、となりの海部庁舎は平成14年に建て替えられたものの連結されている公民館部分はそのままでした。国道に隣接し、高さも4階部分で約12mほどあるので、耐震ができれば今後は住民の避難場所としても有効に活用されるでしょう。今年度、耐震診断をして、平成28年度に工事に取り掛かる予定です。



海部公民館 耐震診断

# 倉庫にも町産材 320万円

**海** 陽町元気になる「和」事業を拡大し、町産材活用住宅建設推進するため床面積の30㎡以上の増築・附属家・店舗・倉庫にも拡大します。材積1㎡あたり4万円で、一戸上限80万円です。



町産材

# 遊遊NASAを安全に!! 55万円

**オ** ープンより16年が経過し、老朽化が進んだため、皆様に安全に利用していたできるようにベランダ改修工事を実施します。



遊遊 NASA 木製ベランダ修理

# ふるさとに企業を!

## サテライトオフィス 調査推進業務委託料 50万円

**サ** テライトオフィスは、主に、都市に本社がある企業が、地方にその機能の一部を移すことです。それにより、社員を地元雇用したり、都会に住む社員が、インターンで自然豊かな地方で、働くことができるようになります。近年の情報通信技術の発達で、業種によっては、どこにいても仕事ができるようになり、全国で注目されるようになって来ましたが、徳島県は、その先進地として取り組んでいます。海陽町でも、まず遊休施設などの利用を検討する予定です。



サテライトオフィスの候補 (旧デイサービスセンター城山荘)

ふるさとに企業を! 全国で注目されるようになって来ましたが、徳島県は、その先進地として取り組んでいます。海陽町でも、まず遊休施設などの利用を検討する予定です。

# 英知を集結し挑戦を続けたい

町長 前田 恵



## 《町づくりの基本目標》

1. 少子高齢化問題の解決
2. 次の時代へ繋ぐ農林漁業振興策の推進
3. 海陽みらい会議の設置
4. 地域間交流の積極的な推進
5. 命の道・海部道路の早期事業化
6. 教育・文化・スポーツの振興

感を持って、具体的な少子高齢化対策を打ち出さなければならぬ。結婚から妊娠、出産、子育ての問題解決に職員全員で英知を集結し、限界集落ならぬ限界海陽町にしないためにも、また消滅海陽町にしないためにも全力を挙げて取り組む覚悟である。

2点目は、**第一次産業**、農業の振興についてである。海陽町は第一次産業中心の町。第一次産業の振興なくして海陽町の発展はあり得ない。また、農業の法人化を進めるべきと考えている。

3点目は**海陽みらい会議**の設置。現在その枠組み方向性について検討を重ねている。少子化問題、第一次産業の振興等を含め、夢と希望が語れ、その夢と希望が現実となるそんな会議にしたい。

4点目は**サテライトオフィス事業**に積極的に取り組む。そのための調査推進事業費として、6月補正予算に50万円を計上させてもらった。

5点目は**命の道**、阿南安芸高規格道路・海部道路の早期事業化と南海トラフ巨大地震への対応である。問題点をクリアしながら、スピード感を持って積極的に行動するのみである。必要な避難対策事業は優先順位をつけた上で積極的に実施する。

2点目は、**林業**についても、町産材を活用した住宅建設補助については、引き続き実施していく。6月定例議会において、その補助制度を店舗倉庫等にまで拡大していくための予算措置をお願いしている。

6点目の**教育関係**であるが「まちづくりはひとつづくり」。投資効果の見えにくい教育に思い切った投資と改革を積極的に実施する姿勢こそ大切である。基本的には教育長を中心とする教育委員会の方で議論いただきたい。

町民の皆様と手を携え、英知を集結し、挑戦を続け課題を克服していく所存である。

旧3町で大切に育まれてきた人と人の絆を1つの町の絆へと、そしてお互いに助け合い、地域を愛する心を次世代へ繋いでいかなければならない。

一番大きな政治問題となるのが、人口問題であり、突き詰めれば少子化問題である。現実に危機

水産業については、ゆず・すだち風味の冷凍干物の開発加工販売に取り組みたいと考えており、

職員がやる気を出して頑張ってもらわなければ

何も変わらない。職員が生き生きと輝くことは、町民の方々が生き生きと輝くことにつながる。職員がやる気を起こし、夢や希望を持って仕事が出てくる、そんな職員体制を必ず構築したい。

海南病院の件については、大変厳しい現実ではあるが、私なりに出来る範囲での努力は続けている毎日である。これからも日々努力を重ねていきたい。

(受け次ぎて国のつかさの身となれば忘るまじきは民の父母) 『上杉鷹山』

家督を継いだ時自分の仕事は父母が子を養うがごとく民のために尽くすことである。時代を超えて私が目指す住民参加の町づくりにも共通するものがある。負託された重大な責務を誠実に果たしていく決意である。



新たな地震・津波対策 (まぜのおか 2014.5.28)



三浦 茂貴 議員

選挙前に出された町長の公約の載ったしおり、その中身「次代へ繋ぐ農林漁業振興策を推進」「海陽みらい会議の設置」「地域間交流を積極的に推進」について聞く。

# 和の推進委員会は

〈副町長〉再編も含め相談していく



「和」事業水産部会

**問** 元気なる「和」事業は継続し、積極的な施策に取り組むとある。元気なる「和」推進委員会を設置していたと思うが、現状どうなっており、今後はどうしていくつもりなのか。また、半農半漁のように、農林水産業が

**答** 歌副町長 委員は18名で任期は2年。現在3期目の2年目。委員の再編成を含めて相談していきたい。半農半漁は、農協などの町内組合組織が連携して、収穫作業など仕事の斡旋をしあう管理的組織があれば可能かも知れない。しかし、ある意味不安定な就業形態を町が推進することについては議論の余地がある。

## みらい会議はいつから

〈町長〉9月議会にはアウトラインを示す

**問** みらい会議とはどのようなものなのか。また、何ヶ月後をめどに開催するのか。  
**答** 前田町長 海陽町の未来を語ってほしいという思いから考えた。住民参加が基本で、行政と住民の協働のまちづくりである。また、町民の半数以上は女性であるの

## サテライトオフィスなどの取り組みは

〈副町長〉城山荘を候補地の一つと考えている

**問** 地域間交流を積極的に推進し、サテライトオフィスなど、企業誘致に積極的に取り組むとあるが、現状、どのぐらいの企業が海陽町に興味を示しており、どの程度の空き家などを準備しているのか。また、企業に来てもらうため、ある程度の優遇措置が必要であると思うが考えているのか。  
**答** 副町長 現時点では、町内の遊休施設の城山荘などを候補として、県の方々と話を進めている。優遇措置については、相手方企業に興味を持っていただけるような案を取りまとめた

で、多くの女性に参加していただき、しなやかで柔軟性のある意見をお願いしたい。7月から会議の事務に入り、9月議会までにはアウトラインを示したい。

## 南海地震対策への考えは

〈町長〉住民の意見をふまえ着実に進めたい

**問** 日本で津波の到達時間が一、二を争うほど早いと想定される海陽町が、対策の先進地でなければならぬと思うのだから考えを聞きたい。  
**答** 町長 先進地であるかどうかは、地域の人や判断されるべきである。地震・津波による被害を最小限にする対策を行っているところであり、住民の意見をふまえながら、着実に防災・減災対策に努めていきたい。

一般質問

# 空き家放置対策を



原 ひろみ 議員

## 〈建設課長〉国の方針を見定め検討

**問** 所有者が分からない物や、相続者が遠方にいるため、ほとんど見にも来ない放置空き家は、地震・津波の際、倒壊で通路をふさいだり、ゴミの不法投棄や放火等の心配もあり、周辺地域住民の頭を悩ませている。倒壊の恐れのある特定空き家に対しては、撤去や修繕、立木伐採等の措置に指導や命令をしたり、強制撤去ができるよう条例をつくるなど、町としての対策はないのか。

**答** 東谷建設課長 少子高齢化、人口減少により空き家の増加が全国的な課題となっている。危険な空き家でも現状では個人資産であり、強制撤去等の実施は難しいため、空き家対策の法制化が検討されている。本町の老朽住宅除去の補助制度をあわせ、有効な対策について国の方針を見定め検討を進めたい。

## 障害者、老人にやさしい避難路対策を



スロープ式避難路（穴喰八幡神社）

## 〈防災課長〉今後の事業実施にいかす

**問** 高い所、安全な所へ早く逃げるのが地震津波に対する大原則であるが、周辺を見渡すとほとんど山への避難路は階段である。高齢化が進み、杖や歩行補助器を使っている人には「少しでも段差の少ないスロープ式の避難路があればいいのに」と多くの町民が要望を持っている。

**答** 谷岡防災課長 設計の段階で山の形状や地質、目標地点までの距離等も勘案しながら整備を行っているのが現状であり、スロープにできないところは、できるだけ段差をつけない、階段の途中で踊り場をつくる、手すりのない所は新設するなどの対策を行っている。

高齢者や障害者の方にも、可能であればできるだけ避難訓練等にも参加して

いただき、地域の中で避難の方法など、話し合いを持つていただくことも1つの方法だと考えているが、ご指摘いただいたご意見については、貴重なご意見として今後の事業実施にいかしていきたい。

## 短期臨時奨学金の創設はできないのか

## 〈教育次長〉必要に応じて別の制度を活用

**問** 2014年度入学の高校一年生から、年収250万円未満の低所得世帯向けに、国による返済不要の奨学金が新設された。6月以降に申請し、支給は夏から秋頃になる見込である。しかし、経済的にぎりぎりの生活をしている家庭には、入学準備をする余裕すらないことが多い。

**答** 左海教育次長 高校入学時に一番お金が必要であることから、入学前に予約申請をしておき、入学通知を受けた時点で短期臨時奨学金として貸与することはできないのか。借入金を差し引いて、秋の奨学金を支給してはどうか。

徳島県の社会福祉協議会に教育支援資金貸付金の制度があり、入学時に必要な費用の貸付を行っている。また県や町の奨学金貸付制度もあるの

で、必要に応じてこれらの制度を活用していただけるよう周知徹底に努めたい。

般

質

問

# 防災課の役割は



長尾 正大 議員

## 〈防災課長〉 防災に関わる住民の要望に対応

**問** 2年前より企画防災課が防災課と単独になった。防災に特化することにより、主にどういうことに取り組んでいるのか。また、教育委員会担当の教育現場の学校などでの防災活動、保健福祉課や病院など、医療現場での防災活動など、課をまたいでの地震津波の対策についての取り組みはどのように連絡をし、行われているのか。

**答** 谷岡防災課長

防災課では、地域住民や町内会、自主防災会等からの要望に対して緊急避難場所の整備、改修、備蓄倉庫等の整備、住民に対する啓発、防災教育等、日々行っている。各課との連携では、平成24年10月に南海トラフ巨大地震による想定が県より報告された。その時、情報の共有を図ることが重要であるとのこと、課長会を始め、町職員、海南病院、宍喰診療所、社会福祉協議会などの各

種団体や自主防災会等に説明を行ってきた。防災教育と

防災は多くの業務

において関連性は非常に高く、教育委員会、保健福祉課を始め、それ以外の各課、また海南病院に設置されている地域防災対策委員会、社会福祉協議会などの訓練、計画づくりなど、必要に応じ話し合いを持ち、情報の共有、連携を図っている。

## 宍喰診療所防災対策は

### 〈町長〉 住民の利便性を考え検討



宍喰診療所

**問** 宍喰診療所における防災対策はどのようなものか。津波のハザードマップでは、浸水6mの場所がある。震災時の負傷者への対応はどうなるのか。

**答** 奥原保健福祉課長

日中に発生した場合、患者の方がいればその方達への誘導を最優先するとともに、診療所

の職員の安全を確保して、避難場所へ誘導するようにしている。その際、避難先での救護的な役割も兼ねられるように、最低限の治療機器薬剤等については、すぐに持ち出せるように備えている。診療所の浸水、流出した場合は、町内の民間の医療施設との連携をして、デイーマットなどの医療チームの受入体制の検討などを防災課、県などの関連機関と協議しているところである。

**問** 診療所の浸水、流出した場合、患者を連れて避難先はどこになるのか。

**答** 保健福祉課長

ホテルリビエラ、八幡神社、愛宕山を考えている。また町内、町外にも民間の医療施設があるので連携して救護活動していきたい。

**問** 診療所自体を津波の心配のない高台に移す考えはないのか。また検討はしているのか。

**答** 前田町長

今のところ移転の計画、また検討までは到っていない。一番大切なのは利用している住民の利便性を考えて計画、検討をしていかなければいけない。

**問** 海部自動車道の事業着工の際に、地域防災公園近辺から防災設備の充実を早く進め、そこに診療所を置き、住民の不安を解決できるよう前向きに検討していただきたいが、これからの検討課題としてはどうか。

**答** 町長

移転も一つの選択肢だと思ふ。実際には利用する住民の方々の意見を十分聞いた上で、一番の参考にした。防災公園も含め、良い判断をしていきたい。

般 質 問



池下 嘉郎 議員

# 企業に積極的勧誘を

〈副町長〉  
情報発信しながら取り組む

**問** 若者の定住なくして町の発展は絶対になんとも言っても過言ではない。そのためには働く場を確保することが重要である。その上で大切なことは、自分だけ生活ができれば良いというのではなく、結婚して子育てのできる環境作りが重要である。例えば、生活面にお

いて、それなりの収入が得られることが大事であるかどうか。

**答** 前田町長

生産人口が少ないところに企業は来ないし、逆に企業が来なければ若者が定住しない。町の発展のために若者が定住してくれる子育て支援策等も含めて、今後検討していかなければならない問題である。

**問** 元気になる「和」事業で加工販売の六次産業を目指して頑張っているところであるが、昨年、11人の就農者があり、5年間1人当たり年150万円の補助で、最終的に250万円以上の所得が得られる計画であるが、補助が終わっても生活できるのか。

**答** 歌副町長

農業経営計画を立てた本人が努力しなければならぬと考える。

**問** 企業誘致は出来ないのか。手をこまねいて待っているのではなく、自ら町自体が積極的に勧誘することが重要であると思うが、職員を町、県外に派遣して直接企業に当たることができないのか。

**答** 副町長

さまざまな方法で情報発信しながら、企業誘致に取り組んでまいりたい。そうした中で、こちらを向いていただけの企業が現れた折には、しかるべき者が直接出向いて交渉させていただくことも可能と考える。

**問** 情報を発信することは重要である。インターネット等で国内企業の色々な情報を得て、また町、県内出身の方で社長、副社長をされている方が多くいると思うので、そうした方を通して紹介してもらうことはできないのか。

**答** 副町長

海陽町出身の方と直接お会いして、そういったお話を伺いたいと考えている。

**問** 企業を誘致するため

## 山間部の落石対策は

〈建設課長〉パトロールにより対応

**問** 高齢化が一段と進む中で、津波が発生することを想定して高台に避難した時の寒さ、雨除けの対応はどうなるのか。住民からの強い要望がある。

**答** 谷岡防災課長

現在緊急避難場所には、住民の要望により備蓄倉庫を設置しているが、中には、投光器、発電機、ガソリン携行缶、簡易トイレのほか、乳幼児や高齢者が利用できるようなイベント用のテントも設置している。

津波で避難した際には、安全が確保されるまでは、その場で1日や2日待機する状況も十分考えられるため、自主防災会の中には、雨をしのぐためのブルーシートなど



町道の落石（小川地区）

を自ら購入しているところもあり、寒さ対策として、家庭でいらなくなつた毛布などを持ち寄り保管しよう、町としても機会をとらえお願いをしている状況である。

住民自ら対応できるところはお願いし、行政のするべきところは、引き続き対策を図っていきたいと考えている。

**問** 災害は津波ばかりではない。山間地域では山崩れもある。山の崩壊は防ぐことはできないが、落石は防止することはできる。生活道路であるのに、毎日落石があるので早急な対応をすべきであるかどうか。

**答** 東谷建設課長

海陽町内の山間地道路は国道、県道、町道とも落石事故の危険性がある。各道路管理者により危険箇所把握と点検は実施されているが、広大な山間部は具体的な落石発生予知は難しい。海陽町として徳島県とともに今後も日頃の道路パトロール等により危険な箇所を把握し、順次防護策等の対策工事を続けることにより、道路利用者に安全な通行を提供したい。

海陽町議会では、総務産業建設・文教厚生 の 2 常任委員会を設置しています。

本会議から付託された議案を 6 月 16 日、17 日に開催された各常任委員会で活発に審議をしました。

## 総務産業建設常任委員会

### 新 神野橋着工へ

委員長 戸田 眞理子

6 月 17 日開会。  
最初に本定例会議案に  
関係する川上地区小川の  
土地と、神野橋で現場説  
明を、その後、所管の上  
程四議案についての説明  
を受けた。抜粋して報告  
する。

海陽町営残土処理場の  
設置及び管理に関する条  
例は、既に購入済みの宍  
喰地区中谷と、この度、  
無償で十年間の借地契約  
を結んだ民有地(約七反)  
を町営の残土処理場とす  
る。国・県の公共工事で  
排出される残土等を適切  
に管理するためとのこと  
で、委員から、清流海部  
川への汚濁防止策や、不  
法投棄等への対策にも十



総務産業建設常任委員会 神野橋巡視

分配慮するようにとの申  
し入れがなされた。  
26 年度の一般会計補  
正予算は、歳入歳出にそ

れぞれ 6 億 3 5 4 2 万円  
を追加し、66 億 8 1 1 2  
万円とする。

総務費では、海南庁舎  
の防災機能をさらに強化  
するため非常用自家発電  
設備や電算機器移設の事  
業費として 3 9 3 0 万  
円。風流マラソン大会運  
営費の 2 9 7 3 万円は、  
対前年比 2 3 0 万円増と  
のことで、ボランティア  
のあり方や、運  
営手法、参加費  
等についての質  
疑や提案がなさ  
れた。

林業費の町  
産材活用住宅  
建築推進事業  
補助金は、4 棟  
分 3 2 0 万円を  
計上。補助金交  
付要綱の文言を  
修正し、補助対  
象建物及び対  
象者枠を拡大し  
た。林道神野内  
妻線の舗装工事  
費 4 6 2 万円は、  
災害時の国道 55

号の迂回路でもあり、新  
設される県立海部病院へ  
のアクセス道として整備  
する。

道路橋梁費の 1 億 6 0  
0 0 万円は、新設する神  
野橋の本年度工事費で、  
左岸側下部工の橋台 1 基  
と橋脚 2 基分。完成まで  
には 5 年の歳月を要する  
とのこと。

防災費 2 6 1 0 万円の  
計上は、宍喰正梶地区の  
津波避難路の整備や、災  
害対策備品類等の購入費

であるとのこと。

関連の質問では、本町  
には長さ 2 m 以上の橋が  
3 0 4 橋ある。15 m 以上  
の 65 橋と、2 1 5 m まで  
の 98 橋を検査済みで、本  
年 50 万所を予定している。  
避難経路の見直しの必要  
性と、今後の計画提示に  
ついては検討するが、経  
路の見直しは地元住民が  
一番よく分かると思う。  
その要望や意見をいただ  
く会議の場を持つて欲し  
いとの答弁であった。

## 文教厚生常任委員会

### 宍喰町民センター改修工事始まる

委員長 三浦 茂貴

6 月 16 日開会。

最初に繰越明許費に係  
る計算書の報告につい  
て、自立支援給付支払等  
システム改修事業および  
保育対策等促進事業の両  
事業とも制度設計の遅れ  
のため繰越がなされた  
という内容であった。  
次に教育委員会委員の  
任命について、任期は 4  
年とのことである。  
その後、一般会計補正

予算の協議を行った。

民生費 63 万円の主なもの  
は、すだち寮の子どもの  
入学支度金 14 万円であ  
り、これは、すべて県の  
負担金であるとの説明で  
あった。

次に、衛生費 80 万円の  
主なものは、那佐斎場の  
浄化槽修繕料と清掃手数  
料 41 万円であった。  
教育費 2 億 5 2 0 6 万  
円の主なものは、宍喰小  
学校体育館の雨漏り修繕  
料 21 万円、宍喰中学校の

教員用トイレ改修費など  
3 8 9 万円、宍喰にある  
町民センター改修にかか  
る管理委託料と工事費  
1 億 9 1 6 5 万円、海部  
公民館耐震診断委託料  
7 8 8 万円、角坂校友会  
への宝くじ助成事業補  
助金 2 5 0 万円、浅川  
の関船展示に係る費用  
3 6 5 0 万円、図書館の  
システム改修および備品  
購入費 1 0 0 0 万円など  
があった。

休憩後、国民健康保険  
特別会計補正予算の説明  
を受けた。内容は、シス  
テムの改修が 94 万円、医  
務費適正化対策事業の委  
託料が 37 万円である。

そのあと、塵芥車両購  
入契約についての説明が  
あり、契約方法について  
の質問に対し、「町内業  
者 9 社に通知し、参加は  
4 社で入札を 2 回行った  
が両方とも不調に終わり  
随意契約をした」との答  
弁であった。

最後に、その他として、  
「城山荘の跡地利用はど  
うするのか？」との問が  
あり、「サテライトオフィ  
スの候補施設として考え  
ている。」との答えがあっ  
た。



全チーム集合（浅川・オイターズ・ヤング・丸本）

## 活動内容を教えてください。

毎週水曜日

7時30分～1試合 8時30分～1試合

リーグ戦で合計12試合



お願いしま～す



以前は軟式野球連盟として早朝野球として実施していたが、選手の生活様式等の変化から夜間のソフトボールリーグ戦となりました。

## 海陽町のいいところは？

蛇王運動公園など体育施設の充実したところ。

## 海陽町に対する要望はありますか？

四国アイランドリーグで、前期優勝の徳島インディゴソックスが、毎年春期キャンプを行っている蛇王運動公園野球場にナイター設備があれば最高！

## 議会だよりを読んでいますか？

毎回興味深く読んでいます。



◎委員長 ○副委員長

議会広報編集特別委員会  
◎小山 慎 原 ひろみ  
○長尾 正大 橋本 朗  
三浦 茂貴 能田 益弘

皆様からのご意見・ご要望などお寄せいただければ幸いです。  
(小山)



## 編集後記

4月の町議会選挙において議員の顔ぶれも新しくなり、これからの責任ある4年間の責任がスタートしました。

それに伴い、6月定例会において、議会広報

編集特別委員会も新しいメンバーが加わり、新しい発想で、読みやすく・分かりやすい議会だよりの編集に、委員一同、この2年間取り組んでまいります。